

令和5年2月14日

各位

会 社 名 株式会社アプリックス

代表者名 代表取締役社長 倉林 聡子

(コード: 3727、東証グロース)

問合せ先 経営管理部 担当部長 岩 井 俊 輔

(TEL. 050-3786-1715)

国際財務報告基準 (IFRS) の任意適用に関するお知らせ

当社は、令和5年2月14日開催の取締役会において、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上等を目的として、令和5年12月期末より当社グループの連結財務諸表及び連結計算書類について、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準(以下「IFRS」)を任意適用することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. IFRS 任意適用に伴う開示スケジュール(予定)

決算期	開示資料		適用会計基準
令和5年12月期	第1四半期~第3四半期	四半期決算短信	日本基準
		四半期報告書	
	期末	決算短信	
		有価証券報告書	IFRS

[※] 令和5年12月期有価証券報告書を提出後にIFRSを適用した決算短信を開示する予定です。

なお、本日開示しました「令和4年 12 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した令和5年 12 月期通期連結業績予想について、IFRS 適用後の影響額は以下のとおりとなります。

(単位:百万円)

	通期連結業績予想値	通期連結業績予想値	IFRS 適用に伴う
	(日本基準)	(IFRS 適用後)	影響額
売上高	3, 561	3, 561	_
営業利益	52	102	+50

※ IFRS 適用後の営業利益が 50 百万円増加する要因については、主に日本基準では定期償却していたのれ ん償却が非定期償却になったこと等の理由によるものです。

以上